

令和5年度

東小学校 1・2年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 「きせつとなかよし あき」(1年)
(活動名) えがおのひみつたんけんたい「大はっけん！保谷の町のスペシャリスト！」(2年)

ねらい：
・地域と自分たちの生活の関わりに気づき、身近な人々と交流する良さを味わう。(1・2年)
・グループに分かれて、学校の周りのお店や施設に見学に行き、お店や施設の人々のすごいところを見付ける。(2年)

1年生

【2学期 11月】

秋を探しに行こうということで、自然豊かな碧山森を訪れました。

学校から歩いて15分ほどで行くことができます。クヌギやナラの樹の下には、たくさんのドングリが落ちていました。袋いっぱいのだングリを持って帰りました。



2年生

【1学期】

学校の東側、西側には、どんな場所や人がいるのか、探検に行きました。

学校の東側では、保谷駅に向かって様々なお店が並んでいました。学校の西側では、文理台公園や市役所など公共施設を見付けました。

子どもたちからは、もっと詳しく知りたい！との声が上がリ、グループに分かれて探検に行くことになりました。



【10月5日】

4～5人のグループで20か所のお店や施設の見学に行きました。



付き添いには、たくさんの保護者の方が来てくださいました。どんな気持ちで働いているのか、お客さんとどう接しているのかなどの質問をしました。

【10月～11月】

自分が見つけたスペシャリストのすごいところを、自分なりの方法で友達に伝えます。クイズ、紙芝居、実演など、様々な方法で発表しました。



まとめ

地域の施設やお店に御協力いただき、働いている人に焦点をあてて見学しました。以下、2年児童の感想です。

- ・お客さんのためにいろんなことをがんばって、スペシャリストの人は本当にやさしいんだと分かりました。ぼくも、大人になったらいつか町をすくえるスペシャリストになりたいです。
- ・どんなスペシャリストでも、「みんなのことをえがおにしたい」という思いがあるのだと思いました。
- ・いろんなスペシャリストのおかげで、ほうやの町がこんなに楽しそうになっているのかなと思いました。